

## 平成 2 5 年 第 1 回 定 例 会 一 般 質 問

質 問 者	質 問 事 項 及 び 要 旨	質 問 の 相 手
松 屋 治 郎	<p><b>農・漁業と観光関連事業に対して農林水産大臣賞、総務大臣大賞を受賞した事を最大のチャンスとして今後活かす取組について</b></p> <p>農林水産大臣賞、総務大臣大賞を受賞した当町の基幹産業である農水産業と観光関連事業の更なる推進及び遅れている特産品・土産品の開発・製品化を中心に、次の3点について町長に伺う。</p> <p>① 観光産業と基幹産業である農漁業との融合による町の活性化を更に推進する為、今後どのような具体的政策を考えているのか伺う。</p> <p>② 観光産業推進の為のインフラ整備と町内景観の維持及び美化対策について、今後どのような策を講じるつもりか伺う。</p> <p>③ 特産品・土産品の開発、製造、販売に、どのように取り組んで行くのか伺う。</p>	町 長
	<p><b>県内離島限定プレミアム付地域通貨及びちかまる君の活用について</b></p> <p>長崎県が中心となり県内離島の市町が、しまのPR及び誘客、しまでの消費促進を目的に六市町共通の、しま通貨を発行する事業が4月から始まる。</p> <p>そこで、町長に次の2点を中心に伺う。</p> <p>① 離島限定プレミアム通貨事業を活かす為、町としての取組を伺う。</p> <p>② 県内ゆるキャラNo.1ちかまる君の積極的な活用について、町長の考えを伺う。</p>	町 長

<p>近藤育雄</p>	<p>「PM2.5」対策について</p> <p>今年になって、中国本土で発生した微小粒子状物質「PM2.5」に関する情報が頻繁に報道されている。</p> <p>日本の西の果てに位置する当町は、国内で最初にその影響を受けられるが、懸念される健康被害について、今後町はどのような対策を講じる予定があるか、町長に伺う。</p>	<p>町長</p>
	<p>枯松伐採処理の現況について</p> <p>平成22年から23年にかけて大量発生した、松毛虫および松くい虫により、当町各所の松林が甚大な被害をうけたことは記憶に新しい。</p> <p>被害木の伐採処理については、23年度以降対策がとられており、24年度においても、伐採委託料を予算計上し作業を進めているところであるが、処理未完了箇所が垣間見られる現状がある。そこで、現時点での予算の執行状況および今後の計画について、町長に伺う。</p>	<p>町長</p>